

館蔵絵図展

- 会場／1階 松平家史料展示室
- 会期／平成21年1月16日(金)～3月16日(月)
- 休館日／2月23日(月)・2月24日(火)
3月3日(火)・3月4日(水)

「絵図」とは、主として近代以前の地図の呼称として用いられることが多く、日本では古代より作成されてきました。絵図が最も多く作られたのは江戸時代以降のことであり、現存する数もそれ以前に作成されたものを圧倒しています。

江戸時代に入り絵図は、幕府や藩など官撰によって作成される一方で、民間でも盛んに作られるようになり、特に三都（江戸・京都・大坂）を中心に、木版印刷された絵図が大量に刊行されて、全国的に広まりました。

その種類も豊富で、世界図や日本図、国絵図や藩領図、城下絵図や都市図、町絵図や村絵図、寺社図、河川図、道中図などの他にも様々な絵図が残されています。

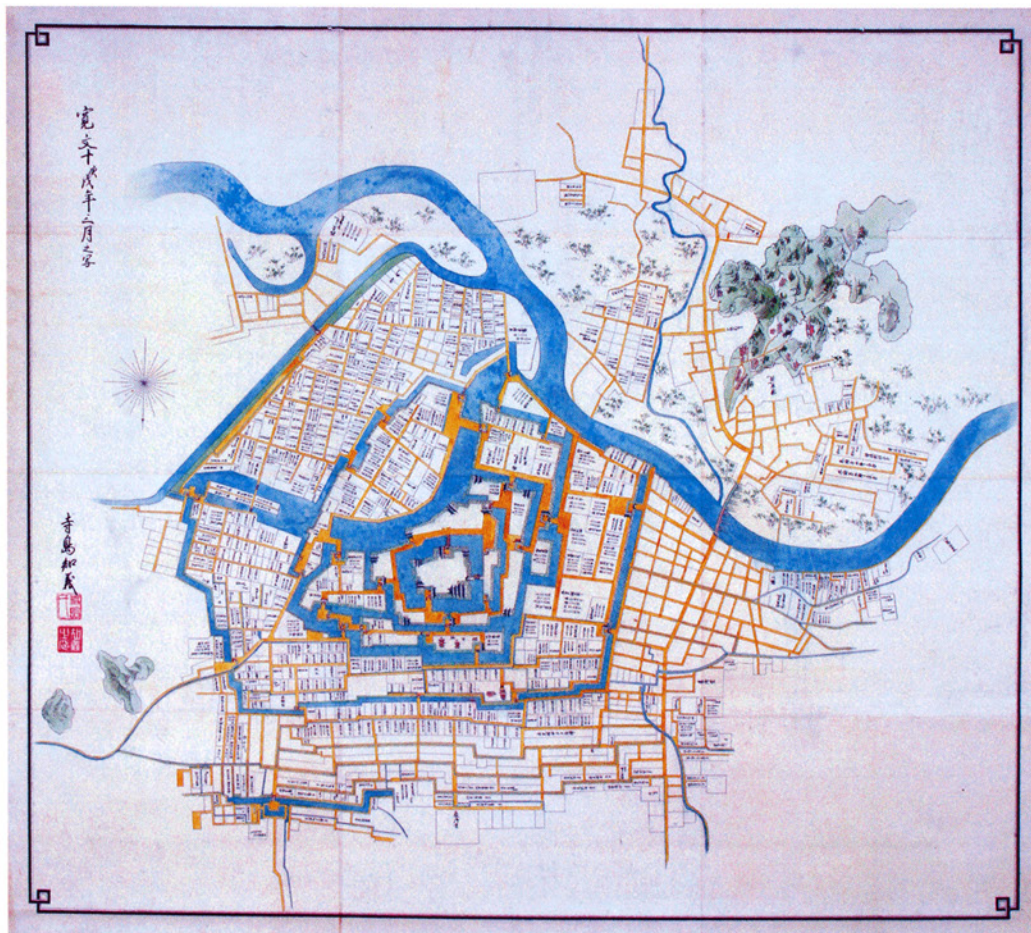
現在の地図と比べて絵図の多くは、必ずしも縮尺などが正確ではありません。しかし、古文書や記録類からはわからない、多くの情報を私たちに伝えてくれるという点で史料的价值がありますし、中には鑑賞して大変美しいものもあります。

さて、今回のテーマ展では、当館が収蔵する絵図類の中から、普段あまり目にすることが少ない「城下絵図・屋敷図」「日本図」「都市図」「道中図」などを選んで、ご覧いただくことにしました。

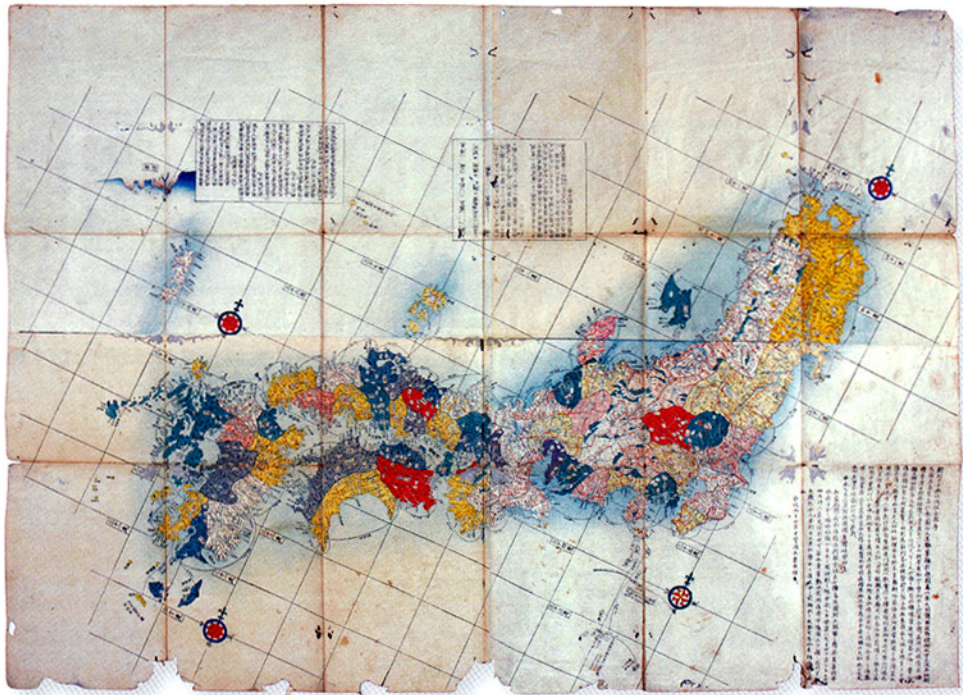
「城下絵図・屋敷図」では、2代藩主松平忠直の頃の北庄城郭図(写)や、寛文9年(1669)の大火前後の福井城下絵図、福井藩の重臣の屋敷図などを陳列し、参考として福井城下の旧景を描いた屏風を展示しました。

また、「日本図」では経緯線の入った「新刻日本輿地路程全図」、^{ちゆうかん}「都市図」では版行絵図として横浜・大坂の図、時期は戦前まで下りますが福井市の鳥瞰図、さらに、写しではありますが三国湊の絵図を展示しました。特に幕末期の横浜を描いた鳥瞰図と、吉田初三郎に依頼して作成された「福井市鳥瞰図」は大変美しく貴重なものといえるでしょう。

最後の「道中図」では、幅4mにも及ぶ「京阪街道一覧」の全体を開いて展示しました。福井城下から京・大坂に到る街道の様子をご覧ください。



福井城下絵図（寛文10年写）



新刻日本輿地路程全図 (弘化3年)



再改横浜風景 (文久元年)

展示品目録

資料名	員数	備考	資料名	員数	備考
城下絵図・屋敷図			都市図		
1 北庄城郭図	1幅	越葵文庫 当館保管	9 再改横浜風景 文久元年	1巻	福井市春嶽公記念文庫
2 福井城下絵図 寛文10年写	1幅	越葵文庫 当館保管	10 摂津大坂図	1枚	個人蔵 当館寄託
3 福井城下絵図 貞享元年	1幅	越葵文庫 当館保管	11 大坂分間図 寛政9年	1枚	個人蔵 当館寄託
4 福井城下絵図 安政3年	1幅	当館蔵	12 三国湊絵図(写)	1枚	福井市春嶽公記念文庫
5 狛屋敷図	1幅	福井市春嶽公記念文庫	13 福井市鳥瞰図 昭和8年	1枚	当館蔵
6 福井城旧景 (狛屋敷)	1冊	当館蔵	道中図		
7 酒井屋敷図 嘉永5年	1幅	個人蔵 当館寄託	14 京阪街道一覽	1巻	福井市春嶽公記念文庫
日本図			15 新板東国筋道中図	1枚	個人蔵 当館寄託
8 新刻日本輿地路程全図 弘化3年	1枚	個人蔵 当館寄託	参考展示		
			16 福井城下旧景図屏風	1隻	当館蔵

見どころ講座

館蔵絵図展の見どころ

◎日時/2月7日(土) 午後2時～

◎場所/2階講堂

担当学芸員による絵図展の見どころを解説

次回の展示

2009年3月21日(土)～5月6日(水・祝)

平成21年春季特別展「大奥」第2会場

「福井藩主と女性たち」

※4月13日(月)は展示替えのため休館

「展示解説シート No.38」平成21年1月16日発行

福井市立郷土歴史博物館

〒910-0004 福井市宝永3-12-1

電話(0776)21-0489 FAX(0776)21-1489

担当/印牧 信明

製作/河和田屋印刷株式会社